

ソフトウェア品質保証プロフェッショナルの会 第17期活動のご紹介

2026/7/22
本会企画委員
鎌倉 洋一

「ソフトウェア品質保証プロフェッショナルの会」とは

ソフトウェア品質保証のエキスパートや、品質保証業務において責任ある立場に従事する方々のコミュニティです。

活動メンバー間での理論的・実践的な知識の共有、ソフトウェア品質保証を取り巻く課題とその解決に向けた議論や研究活動を行い、各期毎に成果発表を行っています。

2009年に「ソフトウェア品質保証部長の会」として発足し、2024年10月（第15期）からは所属部門や職位に関わらず参加出来るよう会の名称と運営体制を見直しました。

※日本科学技術連盟のホームページから、過去の活動の成果を見ることができます。
<https://juse.or.jp/sqip/community/bucyo/> （第11期は COVID-19の関係で对外発表はなし）

ビジョンとミッション

ビジョン

- 日本のソフトウェア品質保証技術（管理・プロセス・エンジニアリング）を世界に誇れるものとする。

ミッション

- **課題の共有と解決策の模索及び成果の展開**を通して、ソフトウェア品質保証活動のレベルアップおよび価値の向上を図る。
- ソフトウェア**品質保証の本質を明らかにし**、品質保証組織のあり方、技術課題、人材育成の改善や深化を図る。
- ソフトウェア品質保証において、**技術革新の先導役、担い手**となる。

運営体制

日本科学技術連盟（日科技連）

会議のインフラ（Zoom, 高円寺ビルの会議室、メーリングリスト等）の提供や、成果発表開催運営等の相談に乗っていただいている。

コミュニティメンバー

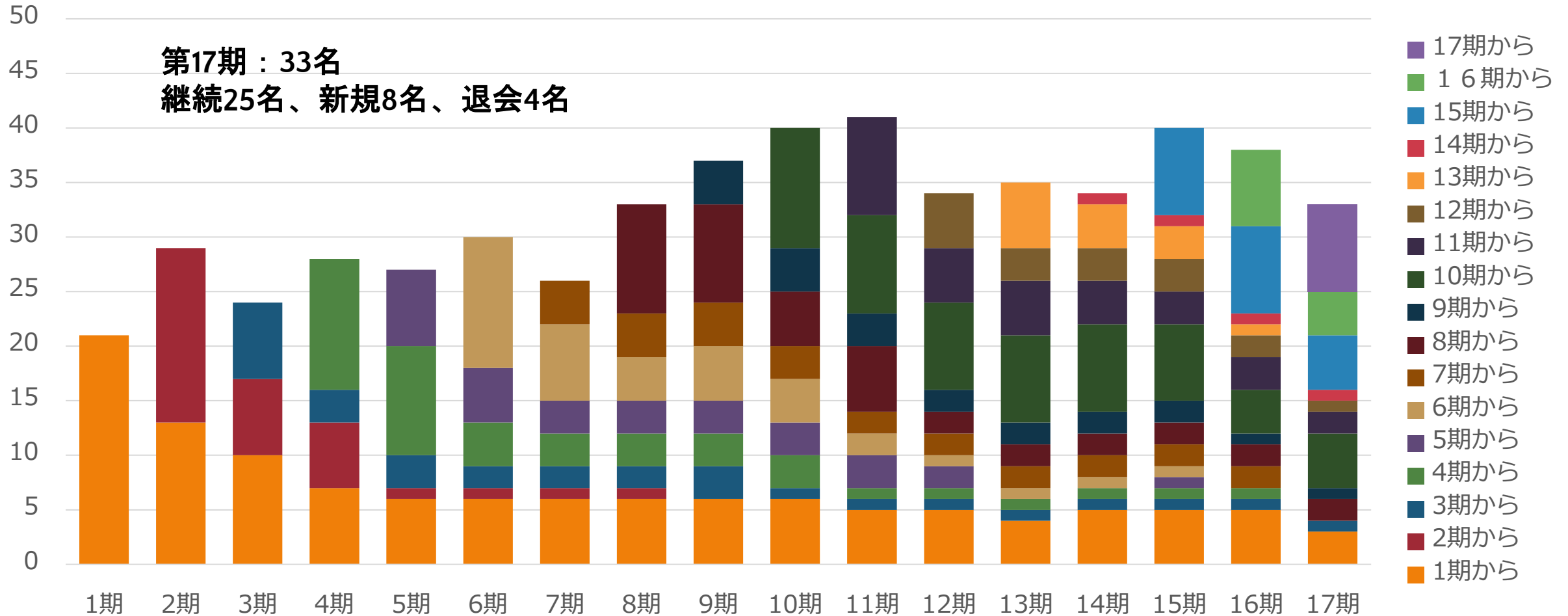
テーマ毎に分かれたメンバーで調査・研究・発表（内部・外部）を行う。
日科技連やアドバイザーの方からの調査依頼に協力する。

企画委員

会の企画や運営はコミュニティメンバーで構成する企画委員が主体で行う。

会費は無料

参加者の推移



1～17期の参加合計 参加企業：115社 参加者数：153名

年間スケジュール（第17期）

	2025			2026									
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	テーマ 選定			グループ別討議							発表準備	振返り	
キックオフ	●												
定例 ※第一水曜日		●		●	●	●	●	●	●	●	●		
				チーム決定				フィードバック会					
合宿			●										
成果発表										●		代表チーム発表	
SQiPシンポジウム												●	

定例会の進め方

(基本は毎月第一水曜日18:00~20:20 ハイブリッド)

毎回こんな内容で進めています..

- 1. 日科技連事業・活動紹介 18:00~ (10分)**
... 研究会やセミナー等を紹介しております。
- 2. プログラム、連絡事項 18:10~ (10分)**
- 3. 講演・事例発表 18:20~ (約60分)**
... 著名人・参加者による講演とディスカッション
- 4. グループディスカッション 19:20~ (50分)**
- 5. 討論内容の共有、まとめ 20:10~ (10分)**
- 6. 解散 20:20 (希望チームは延長で検討可能)**

今期の講演

第4回 2月3日

<講演>

「抽象プロセスの活用でアジャイル開発に適用しやすいQMSを構築する」
～ISO9000認証を目指して～ 井芹 久美子（三菱電機株式会社）

これまでの活動テーマ

10期	11期	12期	13期	14期	15期	16期	17期
第三者品質保証	DX時代の品質保証	DX時代の品質保証	これからのQAのありかた	これからのQAのありかた		未来の品質保証の再定義	生成AI時代のモダンQAエンジニア
分析手法		品質保証業務の自動化	自動化による品質の可視化	自動化による品質の可視化	QAにおける生成AIの活用検討	生成AIを活用したリスクマネジメント	AI活用時代における品質保障の進化
QA価値向上	腹落ちする品質意識の追求	腹落ちする品質意識の追求	腹落ちさせる品質保証施策	サービス品質向上のための管理項目	ナレッジを有効活用できる組織	生成AIを活用した再発防止	なぜなぜ分析の判断を生成AIで再現可能に
人材育成	QA人財の育成	QA人財の育成	これからのQA人財育成		クラウドサービスの品質保証	サービス品質と品質保証部門との関わり方	社会的システム事故に学ぶ再発防止と人材育成
アジャイル			顧客提供価値の品質評価	顧客体験品質を実現する人材育成	顧客体験品質を組織として回す	情緒的品質の提案	情緒的品質の定義とその理解の提案 PART II
進化論組織論			効果的なレビュー	『ソフトウェア品質保証の肝』書籍化	『ソフトウェア品質保証の肝』書籍化	『ソフトウェア品質保証の肝』の普及	ソフト品質プロの会の成果・知見の蓄積と伝承



対面開催

オンライン開催

ハイブリッド開催

これまでの活動テーマ

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.juse.or.jp/sqip/community/bucyo/index.html>. The page has a header with navigation links and a main content area. A blue speech bubble points to the URL, containing the text: 過去の発表内容は、日科技連のホームページから参照できます。 <http://www.juse.or.jp/sqip/community/bucyo/>

過去の活動

成果発表会レポート／発表資料

- 第16期 成果発表会レポート／発表資料 **[NEW]**
- 第15期 成果発表会レポート／発表資料
- 第14期 成果発表会レポート／発表資料
- 第13期 成果発表会レポート／発表資料
- 第12期 成果発表会レポート／発表資料
- 第11期 活動報告／発表資料
- 第10期 成果発表会レポート／発表資料
- 第9期 成果発表会レポート／発表資料
- 第8期 成果発表会レポート／発表資料
- 第7期 成果発表会レポート／発表資料
- 第6期 成果発表会レポート／発表資料
- 第5期 成果発表会レポート／発表資料
- 第4期 成果発表会レポート／発表資料
- 第3期 成果発表会レポート／発表資料
- 第2期 成果発表会レポート／発表資料
- 第1期 成果発表会レポート／発表資料

活動成果ライブラリ

- PPT ソフトウェア品質保証の肝 ～ソフトウェア品質保証活動に潜む煩惱を取り払う108の肝～

※本資料は各社の品質保証部長の知事と経験を結集して、ソフトウェア品質保証の仕組みを効率的に運用するために、経験に基

ソフトウェア品質保証プロフェッショナルの会

本活動は、10月を起点に1年サイクルで活動します。

次期参加募集は9月初旬に行う予定です。

募集は日科技連 SQiPメールニュースで行います。

より多くのソフトウェア品質保証の有識者の方々とネットワークを作り、活発な議論を推進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

- **参加資格**

ソフトウェア品質保証の責務を担っている方、又は品質保証に精通した方

- **参加者のメリット**

- ◇品質保証活動に関する技術交流や情報交換ができます
- ◇社外のネットワーク作りができます
- ◇技術や課題、価値観を語り合い、競い合う場として活用できます
- ◇豪華な講師陣による講演・議論ができます

第18期の開催日程

基本は第一水曜日 合宿、講演、等を計画

回数	日程	高円寺ビルの会議室	内容
1	10月7日(水)15:00～17:30	地下2階研修室	キックオフ、自己紹介、活動テーマのキーワード収集
2	11月4日(水)18:00～20:20	3階B室	活動テーマ検討
3	12月11日(金)～12(土) 又は12月18(金)～19(土)	合宿「タカオネ」検討中	活動テーマ検討
4	1月6日(水)18:00～20:20	3階B室、C室	チーム分け
5	2月3日(水)18:00～20:20	2階A室、3階D室	チーム別検討
6	3月3日(水)18:00～20:20	3階B室、D室	チーム別検討
7	4月7日(水)18:00～20:20	以降の場所は1月に予約	チーム別検討
8	5月12日(水)18:00～20:20		検討状況のフィードバック会
9	6月2日(水)18:00～20:20		チーム別検討
10	7月7日(水)18:00～20:20		チーム別検討
11	7月28日(水)13:30～17:50		成果発表会
12	8月4日(水)18:00～20:20		振り返り会
13	9月上旬		SQIPシンポジウム
1	10月6日(水)15:00～17:30		次期（第19期）キックオフ

ご清聴ありがとうございました。

